

平成30年11月27日  
三次市教育委員会  
文化と学びの課

---

---

## 史跡寺町廃寺跡発掘調査における出土品についてのきまるがわら(軒丸瓦)

---

---

三次市では、本年10月9日より、史跡寺町廃寺跡の史跡整備に向け、第5次となる発掘調査を実施しています。仏像が安置されていたと考えられる金堂跡周辺の調査を行った結果、寺町廃寺が建てられた頃に使用されていた軒丸瓦が発見されました。

軒丸瓦とは、寺院の屋根の軒先に葺かれる文様瓦で、遺跡から出土するものは、ほとんどが破片のものです。今回はほぼ完形に近い形で出土しています。

岡山県の遺跡からも類似した軒丸瓦が出土しており、当時の地域間交流を考えるうえでも非常に重要な出土品です。



---

### 本件に関するお問い合わせ先

---



三次市教育委員会 文化と学びの課

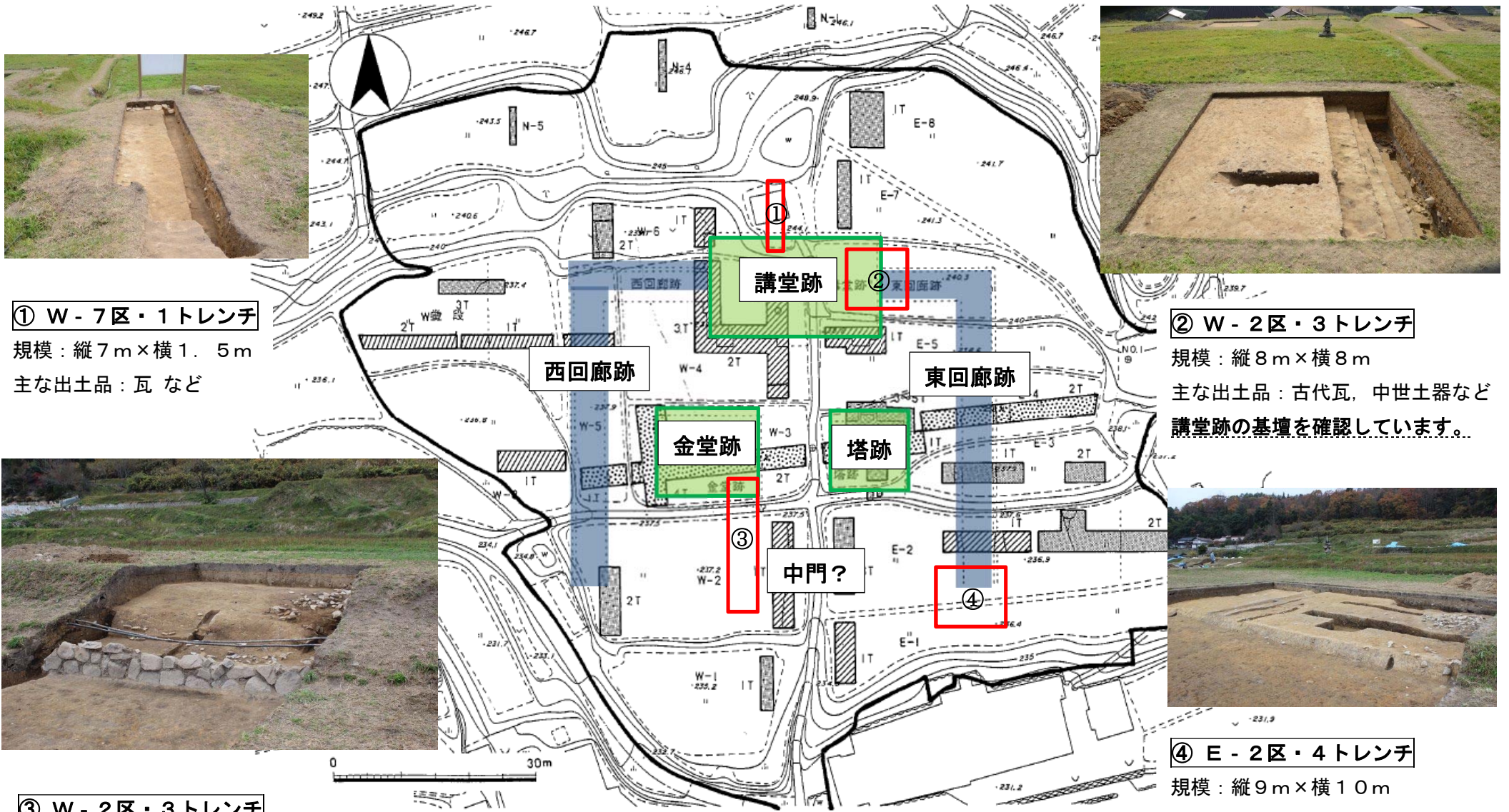
文化学習係(担当/藤川・友廣)

電話番号:0824-62-6191FAX番号:0824-62-6288

E-mail:bunka@city.miyoshi.hiroshima.jp

〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号

# 史跡寺町廃寺跡第5次発掘調査 概要



① W-7区・1トレンチ  
規模：縦7m×横1.5m  
主な出土品：瓦 など



② W-2区・3トレンチ  
規模：縦8m×横8m  
主な出土品：古代瓦, 中世土器など  
講堂跡の基壇を確認しています。



③ W-2区・3トレンチ  
規模：縦2.1m×横4m  
主な出土品：古代瓦, 土器など  
金堂跡の南東端と基壇を確認しています。



④ E-2区・4トレンチ  
規模：縦9m×横10m  
主な出土品：古代瓦, 土器など  
溝状遺構と瓦溜りを確認しています。

## 発掘調査区配置図 (S=1/500)

※  は、今年度の調査区の範囲を示したものです。

※トレンチ…調査のため、溝状に掘ったもの  
※基壇…建物の土台